

# ちぶ

小さな島  
みなファミリー  
知夫里島

CHIBU

## Contents

- 2~5 …… 議会だより  
内閣府からのお知らせ / 思いやり駐車場
- 6 …… 令和4年度決算額 / ふるさと納税の報告
- 7 …… 職員採用募集案内
- 8 …… ホテル調理員募集 / POLICE通信
- 9 …… 夏の思い出
- 10~11 … 知夫里島島留学
- 12 …… 自衛官募集 / 戸籍コーナー



2023

10



広報ちぶ

VOL.226



「サザエのつかみ取り大会 2023」

# 議会だより

6月定例会

## 一般質問

### Q1 不足する特定職種人材確保について

保健師や獣医師など特定の技能のある職種の人材が不足している状況と、今後も更に不足が予測されている中、ホームページやリクルートサイトへ掲載するだけの募集方法では不十分に思われる。



川本議員

学生をインターン等で受け入れる制度作り、学校等へ出向いて募集をかける直接リクルーティングなど、採用と受け入れ両方の改善の必要があり、そのための採用担当とある程度の予算も必要だと思いが、今後の人材確保の計画や目処はあるのか、村長の見解を伺います。

### 村長

村と致しましては、ホームページ等の掲載以外にもウォンテッドリーへの広告掲載をはじめ、東京・大阪等で行われるU



山本議員

### Q4 知夫チャンネルでの議会の放送について

議会の様子を傍聴ができない方のため知夫のチャンネルで録画を配信して欲しいという住民の声があるが可能かどうか、村長の見解を伺います。

### 村長

現在の知夫チャンネルの文宇放送は、村内無料電話の代替えとしてTVで見られるように開始したものでございますが、電話機のように好きな時間に好きなだけ見ることが出来ない設備であります。また、動画についても同様に、放送時間内に見ていただかないと視聴できないことや動画での放送の場合は3分が限度という機種がございますので、議会の全容放映は困難であると考えます。ご理解頂ければと思います。

結びに、議会の放映の有無について住民からのそういった要望があるようでしたら、まずは議会で実施の有無について協議のうえ、方向性を示されてからご相談頂けたらと考えますので、宜しくお願い致します。

### Q1 公共牧場の整備並びに家畜市場建設について

知夫村の畜産は、輪転式牧畑を活用した入会権による共同の放牧場により、省力化と経費の節減ができ、子牛の生



山本議員

Iターンフェアでの募集活動を実施しております。また、保健師確保においては、日本離島センターや僻地保健師協会などへの人材の紹介依頼、包括連携協定を締結している島根県立大学や島根大学での就職ガイダンスへの参加、島根県立大学生で保健師を志している学生のインターン受け入れの他、公務員や保育士等の学課を有する松江市内の専門学校や島根県立大学へ直接出向いて、人材の紹介をお願いしておりますが、今のところ、これといった成果を得られていないのが現状であります。

また、獣医師確保についても、知夫村だけでなく島前全体での獣医師が不足しているという現状を鑑み、県担当部局を交えた獣医師確保に向けた連絡会を立ち上げ、獣医師確保に向け取り組んでいるところでございます。本村の基幹産業である畜産業の振興を図る上では、どうしても乗り越えなければならぬ課題と認識しており、引き続き、県の担当部局や農業共済等と連携して獣医師確保に向けて取り組む所存でありますので、ご理解賜ればと思っております。ましては、そうした対応に加え採用試験を県が実施する統一試験に限らず、村独自で採用試験を随時実施できる体制を設けて人材確保に取り組んで参りますので、お知り合いに受験してみたい方が居られましたら是非、ご紹介いただければと思います。

なお、職員募集に要する予算については、他町村の畜産農家より有利な条件にあることから、収益増が得られるのが特徴です。

しかし、現在の公共牧場の状況は、牧棚、草地の荒廃と過放牧の解消が課題となっております。公共牧場の整備については、世界的な環境取り組みであるSDGs(エスディージーズ)の活動をはじめ、放牧と農業の営みである輪転式牧畑の自然景観は、世界遺産登録の価値があると言われており、隠岐ユネスコ世界ジオパークと併せて観光産業における外貨獲得の唯一の資源ともなっています。

公共牧場整備については、入会権の問題や限られた財源での管理運営を強いられる面がありますが、畜産業による村の発展を図る上での公共牧場の整備並びに畜産市場建設の取組について、村長の考えを伺います。

### 村長

公共放牧場の整備は、本村の基幹産業である畜産振興を図る上では、取り組まなければならない課題であると認識しているところであります。

現在、村と致しましては、今まで放牧頭数が少なかった中牧の整備を進め、東牧や西牧の過放牧を少しでも解消しようと整備を進めて参っておりますが、村内全ての放牧場整備という点から考えますと十分とまでは至っていない現状にあります。

先般、この件に関しまして本村和牛

では、当初予算書に計上してあるものはもとより、予算に計上されていないもの、例えば、私も含めそれぞれの担当職員が出張時に併せて事業所を訪問している場合があることを申し添えたいと思っております。

### Q2 水産加工場の事業計画について

水産加工場の事業計画について、加工場に向けた費用を黒字転換するまでの期間を決めた今年度の計画書はあるのか。また、事業企画はある程度の経営知識・経験を持つものによる作成が好ましいが、誰が作成しているのか。

また、住民からの声として漁協で不定期に販売されるマルゴなどの魚を加工し、お土産用や地元の人が安定的に魚介を買えるようにとの要望を聞くが、役場として加工場への要望はできるのか伺います。

### 村長

海産物加工場建設につきましては、事業執行の際、国の補助事業や起債を主な財源として実施していることから、その際に国に提出した事業計画書が担当課にあり、計画書につきましては事業実施者本人の意向をもとに作成したものでございます。

また、商品の村内販売等については、以前から要請しているところでございますが、現状は私からみても不十分と言わざるを得ない状況であると思っておりますので今一度、私の方から要請したい

改良組合から同様の要望書が出されております。

お話を聞く限り、特に、東牧の雑灌木の繁茂による草地の減退が著しく繁殖牛の飼養・管理に支障をきたしているとのことでございましたので、まずは、その雑灌木の処理による草地回復を図る必要があると考え、担当に検討するよう指示したところでございます。

しかしながら、村内4つ全ての放牧場整備を早急に進めるには、行政のみでは限界があることから、受益者である畜産農家の皆様方と一緒に放牧場の維持・管理を進められればと思いい、改良組合と協議を進めているところであります。

次に家畜市場の建設でございますが、現在、JAしまね隠岐どうぜん地区本部と建設に向けた協議を進めているところでございます。ご承知のとおり、村内における繁殖牛の飼養頭数は、Uターン者を中心とした新規参入者が複数現れたことや、既存畜産農家の増頭により出荷頭数が大幅増となり、現家畜市場では手狭であり、また、市場老朽化等の問題から市場更新は必要と判断し、本年度、建設予定地取得を目指して当初予算にて予算措置をしたところでございます。

私としては、なるべく早く着手したいと考えておりますが、現在の家畜市場はJA所有であることから、施設完成後はJAが引き続き主体となって管

と思っております。

### Q3 幼児用品の寄付受付制度と貸与について

知夫村はチャイルドシートの購入費用の一部負担をしてはくれるが、幼児用品を譲りたい人の需要の方が大きく、個人間のみならず行政のリユース事業があることも重要ではないか。幼児用品の保証の問題があり公的には貸し出しづらい面もあるが、同意書など方法を工夫することによって貸し出しも可能だと考えるが今後の対応はどうするのか、村長の見解を伺います。

### 村長

幼児用品のリユース事業につきましては、以前、村民福祉課内で実施しておりましたが、マンパワー不足や少子化による利用者数の減等により、止むを得ず中止した経緯がございます。

現在、村内の子育て家庭において、そうした幼児用品等に対する需要が生じていることは、重要視する必要があると考えます。

議員ご提案の制度構築については、現在、村民福祉課が所管するファミリーサポート事業のネットワークを活用して対応できないか、個人間や民間を主体とした制度づくりは難しいのか等、何らかの体制がとれないか関係する部局で検討するよう指示したところでございますので、ご理解賜りたいと思っております。

理運営をするのか等の詳細事項を着詰める必要があることから、協議を重ねているところであります。

そういった現状でございますので、着工については、そうした重要課題が決定した後と考えておりますので、ご理解いただければと思います。

いづれに致しまして、畜産振興を図る上で重要なことは、役場・JA・畜産農家等の関係者の意思の疎通が図られ、協力して取り組むことが必要と考えますので、ご理解・ご協力賜りますようお願いする次第であります。

### Q2 学童保育について

知夫村は、令和元年に全国人口増加率一位となり、『若い世代の移住増市区町村ランキング500』においても全国一位となっております。定住政策による人口増加は、他国からの侵略に対抗する抑止力の強化も図られることより、国防の重要な役割も果たしています。

定住対策は、住んでからが課題であり、村民の誰もが『心地よく、安心安全で暮らしやすい、住んで良かった。』と思える対応が図られる必要があります。

以前、令和3年6月議会的一般質問において、学童保育の取組について質疑をさせていただきました。その後、現在は週3回の午後3時30分から午後5時まで6名の児童生徒の学童保育が行われています。今後、新1年生にな

る保護者はイターン者や共働きの家庭がほとんどで、子育てに不安を抱えていると多くの声を聞くことより、より一層の受け入れ体制の充実を図る必要があると思いますが、取組について村長の考えを伺います。

**村長** 村内の子育て世代は、イターン者や共働きの家庭が多く、放課後の子供たちの見守りに不安を感じている状況にあることは、村としても重く受け止めなければならぬと考えています。

村と致しましては、そうした課題に対応するため、学校に併設されている知夫村図書館において、週3回、可能な限り、対応させていただいているところですが、それと十分とは考えておりません。

ちなみに、児童・生徒の放課後支援には、文科省管轄の児童保育、厚労省管轄の放課後児童クラブなど様々な形態がございますが、いずれの制度も職員の数や稼働日数等の規定があり、本村でそのまま活用することは難しいことから、いずれにも該当しない村独自の形態で対応しているところがあります。現状を申しますと、児童が3年生以上になりますと放課後に実施されます学校行事への参加等を事由に利用しない場合も多々あり、どのような形式が良いのか、制度の充実を図るにはどうしたらよいか、関係機関で協議を重ね本村に合致した子育て支援体

介類を活用したいところではあります。が、経営等を考えますと致し方ないものと考えておりますので、ご理解いただきたいと思っております。また、原材料となる魚介類を仕入れる際に重要となるのが、鮮度が保たれたままでの仕入れということですので、活〆等による鮮度保持の常態化が今後の課題のようございます。

次に、定置網の実施の件でございますが、作業員の確保や設置場所の選定はじめ、現在操業されておられます漁業者との合意形成や加工場以外の販路が確保できるかなど多くの課題があると思っております。事業の実施自体が可能かどうかも含め、68会やJF、島根県等の関係機関と協議する必要があるかと思っております。

最後に、担い手の問題でございますが、現在、研修生1名が地元の漁師に就いて技術習得に励んでいると報告を受けております。四方を海に囲まれ、好漁場に恵まれている本村において、漁業は古くからの基幹産業であり、この島を守り続け、財産として残していただく多くの先人に思いを馳せますと、何となくでも存続させ後世に残さなければならぬ産業であります。

村と致しましては、そういった意味で本年度も漁業に従事したい方や関心のある方を全国から募り、漁業体験等を通して担い手確保に繋げたいと考えておりますので、ご理解いただければと思います。

制づくりを目指す所存であります。いずれに致しましても、先般、政府が閣議決定いたしました「ことも未来戦略方針」の全容が示されましたら、内容を精査した上で本村の次の世代を担うであろう子供たちの安全・安心、そして健全な育ちへ導けるような体制構築に向け、全力で取り組む所存でありますので、ご理解・ご協力賜りますよう、よろしくお願い致します。

### Q1 公共牧場の整備計画とその実施について



石橋議員

島の面積の約半分を占める公共放牧場の効果もあって、Uターン者等による新規就農者が増え人口減少に歯止めをかけることが出来ている現状を大変喜ばしいことと実感しているところであります。しかしながら、この所の畜産業の現状は、コロナ禍の影響やウクライナ情勢に起因する円安の影響、更には飼料・資材等の入手難と異常な高騰にも関わらず、子牛の販売価格は下落するという厳しい現実に直面しています。低コスト生産が可能であるとの謳い文句の公共放牧場も牧柵は傷み、草地は雑草の繁殖により減少が顕著となり、傾斜地や崖近く柵にも関わらず牧草を求めた結果、行方不明や墜落死の牛が非常に多いと聞いています。これでは安心した本村の一大産業と

胸を張って言うことは出来ません。農家が安心して放牧し、計画的に経営の拡大を図りながら安定した生計が立てられる様、早期に国・県・関係機関と交えて整備計画を打ち立て、実施していくべきと考えますが村長の所信を伺います。

**村長** 村と致しましては、中牧整備を継続することは勿論、本年度予算に計上しております畜産農家

自らが自主的に整備に取り組みする補助事業などを活用し、和牛改良組合等と協議の上、協力しながら牧野整備に取り組みたいと考えておりますので、ご理解いただきますよう宜しくお願い致します。

また、飼料や資材の高騰による農家のコスト負担が増加していることや牛の販売価格の下落により収入が減少していることは、私も承知しております。村と致しましては、そうした事態が畜産農家の生産意欲を損なうことに繋がらないか危惧されますので、県の畜産担当者からの飼養管理に関する勉強会を実施していることをご報告させていただきます。

### Q2 水産加工場の操業状況について

水産産業振興の一環として操業をスタートした加工場はまもなく2年が経過します。その間、漁業従事者に何か変化があったかという点、特段変わっ

た様子も見当たりません。

加工場建設の際、数名(6~8人)の雇用の場となり、島内消費も期待できると力説していましたが、現状いかがでしょうか。また、水揚げ量は足りているのか、安定した経営は出来ているのかについても伺います。

以前、大敷網は運営事業者がいなかったと聞きましたが、中小型定置網(5~6人規模)ではいかがでしょうか。公募でも68会(全域集落)にでも相談し、水揚げ量を増やすアイデアを募ることも必要と考えますがいかがでしょうか。

水揚げ量が増えれば、後継者育成の場もでき、すべてのサイクルが回るものと思いますが、村長の所信を伺います。

**村長** ご質問にある職員の採用状況は、現在、責任者を除き4名の採用となっております。事業計画に記載されている雇用計画を見ますと、令和4年度でパートを含め3名、5年度に6名を目指す計画となっておりますので、ほぼ計画通りの採用だと

思います。次に、原材料となる魚介類は、村内水揚げ量が芳しくないことから、以前、議会全員協議会でもご報告いたしました。止む無く西ノ島町の活魚クラブからも仕入れていた状況でございます。出来れば、全てを村内で採れた魚

## 内閣府からのお知らせ

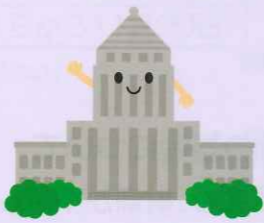
「重要施設周辺及び国境離島等における土地等の利用状況の調査及び利用の規制等に関する法律」に基づき、防衛関係施設等の周囲おおむね1,000mの区域内及び国境離島等の区域内の区域を「注視区域」・「特別注視区域」として指定することとされていますが、7月12日に村内の一部の区域を注視区域として指定し、8月15日に施行しました。指定された区域内の土地・建物で防衛関係施設等の機能を阻害する行為が行われていないか内閣府が調査を行います。詳しくは内閣府のホームページをご参照いただくか、下記の内閣府のコールセンターまでお問い合わせ下さい。

### 注視区域 隠岐知夫赤壁の周辺の区域

内閣府重要土地等調査法コールセンター

TEL 0570-001-125 (平日9:30~17:30)

HP <https://www.cao.go.jp/tochi-chosa> または「内閣府 重要土地」で検索



## 思いやり駐車場 マナーアップ運動展開中!

島根県では、障がいのある方や、けがや病気などで歩行が困難な方に対して利用証を交付することで、駐車場を利用できる人を明らかにし、駐車スペースを確保する「思いやり駐車場制度」を導入しています。

### お願い

- 「思いやり駐車場」は利用証をお持ちの方が利用できるスペースです。利用証を持っていない方は「思いやり駐車場」に車を停めないでください。
- 「思いやり駐車場」は、限りあるスペースです。利用証を持っている方も、体調が良いときは他の利用者へゆずる思いやりを持ちましょう。

制度へのご理解・ご協力のほどよろしくお願い致します。

■問い合わせ先/島根県障がい福祉課 TEL: 0852-22-6526



# 知夫村職員採用試験募集案内

## 1. 職種・職務内容・募集人員

職種	職務内容	募集人員
一般行政職	知夫村一般行政事務に従事します。	若干名
保育士	保育園において保育士業務に従事します。	若干名
保健師	知夫村役場において保健師業務に従事します。	若干名
社会福祉士	知夫村役場において社会福祉業務に従事します。	若干名



## 2. 受験資格

次の各号すべてに該当する方

- ▶ 昭和53年4月2日以後に出生の者。
- ▶ 資格職(保育士、保健師、社会福祉士)に於いては、各資格を有する者又は、令和6年3月末までに当該資格を取得見込みの者。
- ▶ 普通自動車運転免許取得又は、令和6年3月末までに取得見込みの者。

## 3. 試験期日・募集期間・会場

試験日予定	募集期間(各締切日必着)	会場
① 10月中旬・下旬の土曜日または日曜日	9月1日から9月29日	松江市内
② 11月中旬・下旬の土曜日または日曜日	10月2日から10月31日	
③ 12月中旬・下旬の土曜日または日曜日	11月1日から11月20日	

※ 詳細な試験日につきましては知夫村役場ホームページでご確認ください。  
可能な限り、試験日の相談にも応じますのでお問い合わせください。

## 4. 採用時期及び採用後の条件

- ▶ 採用時期は、**令和6年4月1日**を予定しています。  
勤務可能な方は令和6年4月1日より前に採用される場合もあります。
- ▶ 採用後は、知夫村内に居住してください。



## 5. 受験手続

- 申込用紙の入手方法
  - ▶ 知夫村役場総務課での交付。
  - ▶ 知夫村役場ホームページ(<http://www.vill.chibu.lg.jp>)からダウンロードして印刷。
- 受験の申込み
 

申込用紙に必要な事項を記入し、知夫村役場総務課に提出して下さい。**郵送する場合は、封筒の表に「試験申込」と朱書き、書留で郵送して下さい。**なお、受験票は、申込みを受けた際、すぐに交付しないで受験資格を審査し、受付締切後郵送します。

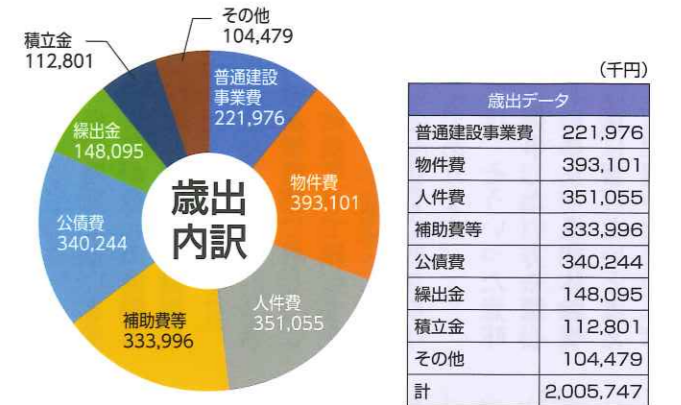
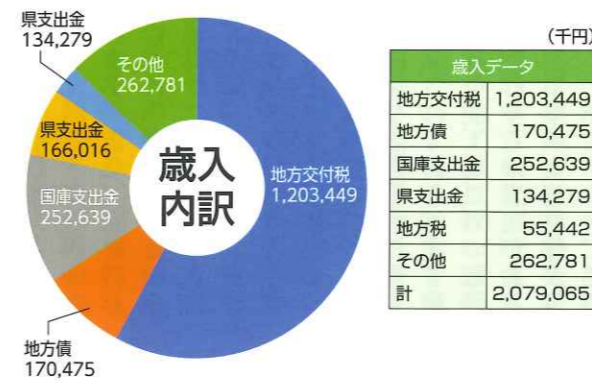
## 6. その他

受験資格や受験手続等の詳細は知夫村役場ホームページに掲載しておりますのでご確認ください。  
その他、試験についてのお問い合わせは下記までお願いいたします。

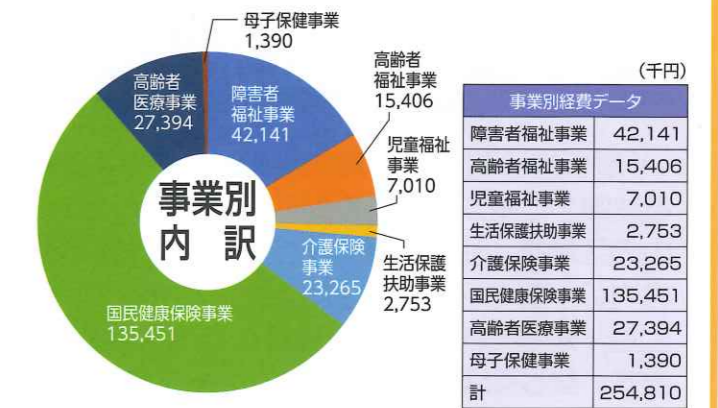
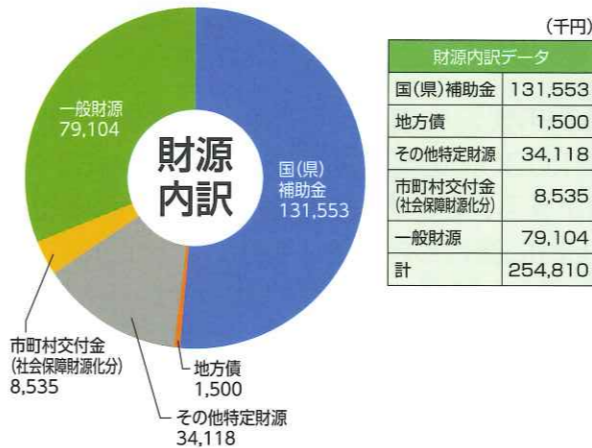
〒684-0100 鳥根県隠岐郡知夫村1065番地 知夫村役場 総務課 庶務係  
TEL: (08514) 8-2211 mail: soumu@vill.chibu.lg.jp

# 令和4年度 決算報告

## ■一般会計決算額



## ■社会保障施策経費決算額



## ■知夫村一般会計の基金について

特定の事業を行ったり、財源が不足したりするときに使う村の貯金を基金といいます。  
基金には、財源不足を補うための「財政調整基金」や地方債の返済を計画的に行うための「減債基金」、そのほかに特定の目的のために積み立てる特定目的基金があります。

	令和4年度末現在高 (百万円)
財政調整基金	324
減債基金	158
その他特定目的基金	80

## ふるさと知夫寄附金 (ふるさと納税)のお礼

知夫村の地域福祉の向上や次世代に引き継ぐべき地域資源の保全、活用等を図るために、ふるさと「知夫里」への想いを持つ方や応援する方々からご理解、ご協力をいただきました。誠にありがとうございました。

お陰様で令和4年度は、249名の方からご寄附をいただきました。  
ご寄附をいただきました皆様には心から感謝を申し上げます。



## 令和4年度事業種別の寄附額の内訳

事業種別	寄附額
安心して老後をふるさとで暮らせる環境整備に関する事業	523,000円
子供たちの健全育成に関する事業	1,333,000円
環境の保全・再生に関する事業	1,317,000円
指定なし	3,734,463円
合計	6,907,463円

皆様からお寄せいただいたご寄附は、事業種別ごとに積み立てており、今後、これらに該当する事業を行う際に使用いたします。  
令和4年度は、図書館の本の購入費に活用させていただきました。ありがとうございました。

夏の思い出

# サザエのつかみ取り大会



8月5日(土)に木佐根海岸において、サザエのつかみ取り大会を開催いたしました。

天気にも恵まれ、参加者は海に浸かりながら和気あいあいと大きなサザエをつかみ取っていました。

この他にもシーカヤック体験も実施し、知夫の夏を楽しんでいただきました。

# 成人式

8月14日(月)に成人式を開催いたしました。式典では新成人一人ひとりが今後の抱負を発表しました。

皆さんが大いに飛躍されることを期待しますとともに、新しい出発を心からお祝い申し上げます。

【参加者】(写真左から)

小新 隼人くん、佐々木 葵くん、高田 光さん、古藤 優衣子さん、山本 笑里さん、堂下 桂吾くん



# 花火大会



8月25日(金)に花火大会を開催いたしました。

直前まで降っていた雨も、打ち上げ時には止み、盛況のうちに終了する事ができました。

これもひとえに、村内外からのご支援によるもので、大変ありがたく存じます。

来年以降も、皆様楽しんでいただけるよう尽力いたしますので、今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。

花火大会実行委員長 敷 正彦

# ホテル知夫の里調理員募集!!!

ホテル知夫の里では、調理員を募集しています。  
調理員の仕事に興味のある方は、下記へお問い合わせいただくか、村のホームページをご覧ください。

お問い合わせ先

知夫里島開発株式会社 ホテル知夫の里  
TEL:08514-8-2500 FAX:08514-8-2281

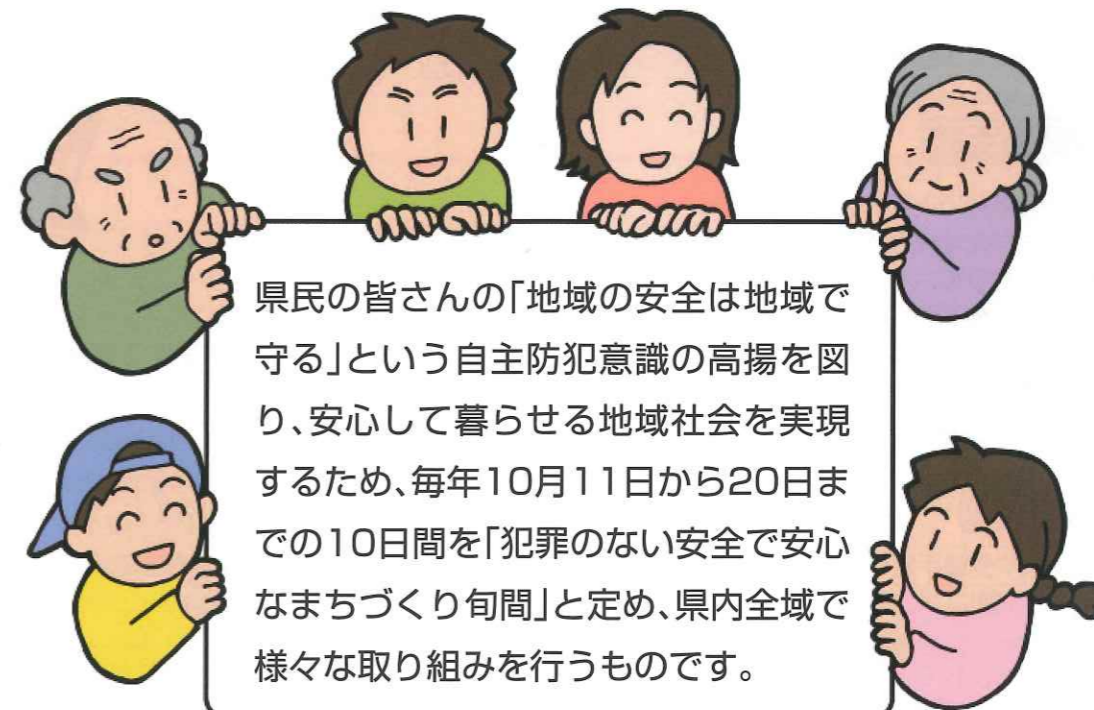
# POLICE 通信 浦郷警察署より

こんにちは！浦郷警察署です。

今月は「犯罪のない安全で安心なまちづくり旬間」です。ご家庭や地域で、各種犯罪被害防止対策を話し合い、安全安心なまちづくりを推進しましょう！

# 犯罪のない安全で安心なまちづくり旬間

期間 10月11日(水)~10月20日(金)



県民の皆さんの「地域の安全は地域で守る」という自主防犯意識の高揚を図り、安心して暮らせる地域社会を実現するため、毎年10月11日から20日までの10日間を「犯罪のない安全で安心なまちづくり旬間」と定め、県内全域で様々な取り組みを行うものです。

## 卒業生・卒業生保護者の声



よしだももか  
**吉田百花さん** (卒業生・隠岐島前高校2年)

私は、島留学を経験して大きく成長しました。人生が変わったと言っても過言ではありません。島留学生を見守る大人の方々の、手厚い支えにより、私は失敗を恐れず、たくさん挑戦することができました。そして、新たな自分に出会えました。今、島留学に興味をお持ちの方、ここで新たな人生を開拓してみませんか？



よしだけいこ  
**吉田慶子さん** (卒業生保護者)

人との出会いは人生の宝物だと思っています。知夫で、沢山の大好きな人に出会えた娘は幸せ者です。頂いたご恩を直接お返しすることは難しいかもしれませんが、でも、誰かに送ることならできると思っています。知夫で頂いた愛のバトンをいつの日か誰かに繋ぐことが親子の目標となりました。



## 調理員さんを募集しています

寮の平日の朝・夕、休日の朝・昼・夕の調理ができる方を探しています。

月1回からでもかまいませんので気になる方はご連絡ください。

**08514-8-2301**

ご連絡は知夫村教育委員会まで

## Instagram・Facebook・note

↓ Instagram



↓ Facebook



↓ note



島留学・はぐくみ寮の日常を発信しています。是非フォローをよろしくお願いします！



# 知夫里島 島留学

## 知夫里島島留学とは



知夫里島の自然環境、歴史、文化や、島民との交流、知夫里島での生活やここでできない体験活動を願う島外の方を対象に、知夫村立知夫小中学校に入学または転校を希望する小学5年生～中学3年生(新規は中学2年生まで)の児童・生徒を「島留学」という形で受け入れるものです。島留学事業は本年度で7年度目を迎えました。

## 知夫里とともに磨く家

島留学生は旧大江集会所を改修した「はぐくみ寮」で暮らしています。島留学生は掃除、洗濯、片付けなどは毎日自分たちでしています。みんなが笑顔で、安心して暮らせるようにひとりひとりが考え、工夫していける寮を目指し、村、教育委員会でサポートし、運営しています。また、地域活動をいっしょにしたり、差し入れをいただいたり、様々な場面で地域の皆様には支えていただいています。



## 島留学生の声



**清水ひまりさん** (中学2年生・東京都出身)

はぐくみ寮はマンガのようにハチャメチャな日々を過ごしていく知夫の寮です。経験を共にする仲間と一緒に涙と笑いを作る日々。その一年一年はあっという間に過ぎていく。一日一日の成長という光は、いつも寮生のなかを駆け巡っています。その光はどんな生活や笑いを生み出すのか...

さあ、共にはぐくみ寮という名のマンガを作ってみませんか？

## (第3回)自衛官候補生(男女)募集 (陸上・海上・航空自衛隊)

採用の日をもって陸上・海上・航空自衛官候補生に任命されます。自衛官候補生として3か月間の教育訓練を修了した後、それぞれ2等陸・海・空士に任用します。任用期間は、陸上自衛官は1年9か月、海上・航空自衛官は2年9か月を1任期として任用されます。引続き自衛官として勤務を希望する場合は、選考により2年を任期として継続任用されます。

**【応募資格】** 日本国籍を有し、採用予定月の1日現在18歳以上33歳未満の者

**【試験種目】** 筆記試験(国語、数学、地理歴史、公民及び作文)、口述試験、適性検査、身体検査及び経歴評価 ※  
 ※経歴評価とは、多様な経歴を有する受験者の能力を総合的に評価するものです。  
 該当する資格・免許等は自衛隊島根地方協力本部にご確認ください。

**【採用予定日】** 採用予定通知書でお知らせします。

**【応募期間】** 9月6日(水)～11月30日(木)

**【試験期日】** (筆記試験・適性検査) **(ウェブ試験方式)** 12月4日(月)～10日(日)のうち1日  
 (口述試験・身体検査) 12月16日(土)・17日(日)のうち指定する1日

**【試験会場】** (筆記試験・適性検査) 受付時にお知らせします。  
 (口述試験・身体検査) 陸上自衛隊出雲駐屯地

**【お問い合わせ先】** 自衛隊島根地方協力本部 松江市向島町134番10号 (電話0852(21)0015)



### ご結婚

おめでとうございます



道川 麻美	栗山 大輔	新谷 涼香	関 悠束	金崎沙耶香	三宅 学
大江	栃木県	来居	兵庫県	仁夫	出雲市

### おすこやかに

お誕生おめでとうございます

吉山 のの	川本 海寧	□村 環奈
保護者 父 仁夫	保護者 父 息生	保護者 父 将太
母 未来	母 理子	母 晃子

### やすらかに

心からおくやみ申し上げます

松下 直弘(88)	崎山 徹(65)	鹿島サツキ(104)	清水 壽子(82)	大前 亀子(86)	増田マツ子(93)	上川 修(83)	谷 ハナ(93)	道川 俊光(92)	上川美代子(82)	川上 陽子(87)	大地 芳男(79)
郡 多沢	郡 多沢	郡 多沢	郡 多沢	郡 多沢	郡 多沢	郡 多沢	郡 多沢	郡 多沢	郡 多沢	郡 多沢	郡 多沢

### 金一封をいただきました。

ありがとうございます。

【広報郵送料】(敬称略)

匿名希望	渡邊 幸代	山田 義男	板脇八重子	安達 隆吉	黒田 徳子	松野 保利	前川 和代	小新 忠利
2名	兵庫県	大阪府	大阪府	松江市	熊本県	奈良県	鳥取県	岡山県